



所 信

平成21年 4 月 2 日

氏 名 白井 汪芳



法人化に伴い国立大学はそれぞれに個性輝く自主・自立性が求められ、厳しい競争環境のなかに投げ出され、はやくも第一期の中期目標計画期間が終わろうとしています。信州大学も過去に全く経験したことの無い大変動期に直面し、こうした時代の新たな変化と要請に的確・着実に対応しなければ、将来の大学の存続自体が脅かされかねない深刻な事態を迎えております。

信州大学は雄大な自然環境に恵まれ、教養豊かな人格形成と広範な分野の学術の蓄積をもつ誇りある総合大学です。高等教育に寄せる国民的な課題・期待に応えるべく、大学の本来的使命である「新時代を担う優れた人材の育成」に加え「地域・社会・産業の活性化のための科学および技術」を先導する拠点としての期待がますます高まっています。私は、40年以上奉職してきた信州大学への深い愛着から、むしろこのような厳しい時代であるからこそ、長年の経験と実績を生かし現下の危機的状況に正面から立ち向かい、大学や地域の発展ために全力を傾注して奉仕する決意を致しました。

地球環境の悪化に加え、米国発の金融危機に端を発し、世界経済は今や大混乱の極みに突入しました。かくて、食糧・化石燃料などの生活必需資源の海外依存度の極めて高い日本国民の生活基盤のあり方のみならず、近代この方の文明のあり方・住まい方そのものへの根本的な反省を迫られる時機を迎えております。食糧・水資源・環境・エネルギーなど地球的問題において、国家・社会はこれまでと全く異なった次元と発想で対応しなければならなくなっています。すなわち、私たちのライフスタイルと経済社会秩序のあり方そのものが大きな変革を求められているのです。

縁あって私が学長職に就任しえたならば、以下のミッションについて真摯に取り組んでまいります。その際、大学人としての理念と理想を明確にしつつ、構成員の意見をよく聞き話し合いながら施策を決定し、実行へのプロセスと結果に対して説明責任を明確に果たすことはいうまでもありません。

- (1) “社会の中の、社会のための大学”を目指します。そのため幅広い経験と国内外の多彩な人脈を最大限に生かし、異なる観点からの意見を集約し、多面的な連携を通じた教育・研究・地域貢献事業を展開します。
- (2) 信州大学の各部局の実績と地域性を生かした特色ある活動を推進し、大学が持つ高い潜在能力を引き出すことに努めます。
- (3) 世界を見据え地域に即した活動と、地域に根ざし世界へ拓く活動を推進し「地域拠点大学の雄」を目指します。

具体的には信州大学のビジョン2015・アクションプランに基づく第二期の中期計画・中期目標の計画的具現化を以下の視点で推進します。

1. [教育] 国際的に高く評価される、優れた研究基盤に支えられた高度な教育を通じ、豊かな人間性と高い志を持って社会に対応し、変化する「持続社会」を先導する人材を育成する教育機関の構築を目指します。

(懸案課題)

- ・ 法人として教育基盤経費の確保と充実
- ・ 学生の多様化、高い目的意識をもつ学生の減少、精神的な頑健さの希薄化への対策
- ・ 地域の初等・中等教育システムと連携した教員養成を含む高度な教育システムの構築
- ・ 女子学生への対応の必要性、外国人学生への対応の強化、大学院学生を中心とした奨学制度・生活支援経費の確保充実

2. [研究] 基礎研究を着実に推進し、重厚な研究基盤の戦略的構築に努めるとともに 特色ある研究の世界へ向けた情報発信力を強化し、国際的な研究拠点の構築を目指します。

(懸案課題)

- ・ 法人としての基盤的研究経費の確保・充実への取組み強化
- ・ 人的・物的両面からの研究基盤体制の整備・充実、基盤的研究施設の安全面での拡充
- ・ 自立的な研究経費確保への支援体制の強化、産学官連携の強化と共同研究推進体制の整備

3. [地域連携] 信州産学官連携機構を核として、各地域の特色ある文化を生かした産業の育成を支援し、地域活性化をめざした産学官連携事業を積極的に推進することにより、豊かな地域社会の創生に貢献します。

(懸案課題)

- ・ 地域との連携強化を通じた人材育成拠点の構築
- ・ 地域大学間連携を通じた多様な人材育成体制の整備（リカレント、生涯教育）
- ・ 自治体との連携によって附属病院を核にした地域の健康長寿システムと高度医療体制の整備充実を通じた医療人材の育成強化
- ・ 地域産業の活性化・強化につながる産学官連携の推進による持続的な社会発展への貢献、総合大学の叡知を発揮した低炭素社会形成へ向けた活動
- ・ 国際的な視点での産業展開につながる産学官連携拠点の構築

4. [運営] 広く内外の状況を把握し、変化に柔軟に対応できる効率的な大学運営を目指します。

(懸案課題)

- ・ 正確な情報に基づく世界を見据えた的確な運営戦略と有効な情報発信
- ・ 教職員が余裕をもって教育・研究・社会貢献活動に従事できる快適で強靱な教育研究環境の整備